

「暑さ対策」中学校委員会活動支援事業報告書

兼「暑さ対策」地域へ発信！中学生サポーター事業に係る報告書兼涼くまグランプリ応募用紙

学校名	熊谷市立奈良中学校
1 活動の概要 (実施した活動の概要を委員会別に記入して下さい。)	<p>(1)「熱中症予防うちわ」「熱中症予防ポスター」「熱中症対策・処置法のビラ」を配布(3年生の活動)【7月19日(月)放課後】 3年生が考えた標語・イラストをもとに作成したうちわ・ポスター・ビラを奈良地区中心に配布した。(うちわは4種類、147本、19か所に配布。ポスターは1種類を16か所に配布。熱中症対策・処置法のビラは120枚を4か所に配布。)</p> <p>(2)奈良地区に「熱中症対策・処置法のビラ」を回覧【7月下旬】</p> <p>(3)体育祭で熱中症予防としてテントを設置(保健委員会)【延期】</p>
2 活動の様子や成果、工夫した点	<p>(1)「熱中症予防うちわ」「熱中症予防ポスター」「熱中症対策・処置法のビラ」を配布(3年生の活動)【7月19日(月)放課後】</p> <p>① 事前に学年委員会(3年のリーダー)で暑さ対策の取組内容を考える。(うちわ・ポスター・ビラの作成、回覧板を回すに決定)</p> <p>② 標語・イラスト作成【6月15日(火)・6月22日(火)総合的な学習の時間】 3年生全員でうちわ・ポスター用の標語とイラストを考える。まずは、個人・班で標語を考え、それをもとに学年委員会で学級・学年としての熱中症予防標語を作成した。次に、3年生全員がうちわ・ポスターのイラストを作成し、その中から4作品をうちわ用に、1作品をポスター用に選出した。 ～うちわ・ポスター用の標語5作品～ 『食事・睡眠・給水で 自ら防ごう！！熱中症』 『水分・塩分・こまめな休憩 とって守ろう あなたの命！』 『気づいて！小さなSOS 守ろう！あなたの大事な身体』 『使おう うちわ・マイボトル！ 自分と地球を救うため』 『渴(かわ)いたを感じる前に水分補給！』</p> <p>③ 学年委員会は、うちわ・ポスターとビラ作成係に分かれ、それぞれ取り組む。【6月30日(水)放課後】</p> <p>④ うちわ作成【7月13日(火)】【学級活動の前半】 4作品の原画をスキャナーで読み込み、うちわのシートに印刷したものを、3年生全員でうちわの骨組みに貼り付ける。</p> <p>⑤ 渡し方SST(ソーシャルスキルトレーニング)【学級活動の後半】 <b>【活動の様子や成果】</b> 7月19日(月)放課後に、3年生全員が班ごとに分かれ、奈良地区の施設などを訪問し、熊谷市内19ヶ所に「熱中症予防うちわ」「熱中症予防ポスター」「熱中症対策・処置法のビラ」を置かせていただいた。特に生徒の手書きのイラストと標語が入ったうちわは地域にも好評で、奈良公民館では即日配布完了したとのお言葉をいただいた。また、生徒自身の祖父母にも「熱中症予防うちわ」を渡せるよう、生徒一人につき1本配布した。</p>

	<p><b>【工夫した点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒のアイデアを積極的に取り入れ、活動を進めた。</li> <li>・ 渡し方SSTを生かし、工作中的の事業所の迷惑にならないよう趣旨を説明し、また、自分たちが生まれ育った地域への感謝をこめてうちわ・ポスター・ビラを置いていただけるようお願いすることを心がけながら活動した。</li> </ul> <p>(2) 奈良地区に「熱中症対策・処置法のビラ」を回覧【7月下旬】</p> <p>7月下旬に、「熱中症対策・処置法のビラ」を回覧板として奈良地区26か所に回した。</p> <p><b>【活動の様子や成果】</b></p> <p>奈良自治会連合会支部長宛てにそれぞれ、ビラを配布し、各地区に回覧していただいた。</p> <p><b>【工夫した点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 暑さ対策の取組の趣旨を説明するため、ビラとともにお知らせも回覧した。</li> <li>・ 奈良地区の施設にビラを配布用に置いていただくだけでなく、回覧板を通して、より多くの方々に熱中症対策情報を啓発できるよう工夫した。</li> </ul>
<p><b>3 今後の課題</b></p>	<p>『暑さ対策』地域へ発信！ 中学生サポーター事業に関しては、平成30年度の取組を参考に、3年生の取組として実施した。今年度、うちわやポスター、ビラ作成とともに、多くの方々に情報を発信できるよう回覧板を活用したことで、熱中症に関する啓発活動をより広く、より効果的に実施することができた。また、事業所の訪問前には「総合的な学習の時間」に、ソーシャルスキルトレーニングを実施した。また、活動の中で、学年委員がそれぞれの分担で力を発揮し、この取組を自分達の力で地域へ発信できたことは、生徒たちの達成感に繋がっている。来年度以降も、引き続き地域に発信する。その際は、該当学年生徒の意見を反映した発信内容を工夫する。</p>

※審査基準は「独創性」、「波及・汎用性」、「持続性」、児童・生徒の「主体性」の4つ(工夫して記載して下さい)。

報告書の枠等は必要に応じて調整して下さい(無理に1枚に収める必要はありません)。

うちわ表面 4種類



うちわ裏面 2種類



自分の身体  
自分で守る！ 熱中症を予防しよう！

★ 暑さ対策

★ 水分補給

★ 帽子をかぶる

★ 塩分補給

★ Point

★ 熱中症の危険な状態

★ 熱中症の危険な状態

ポスター

